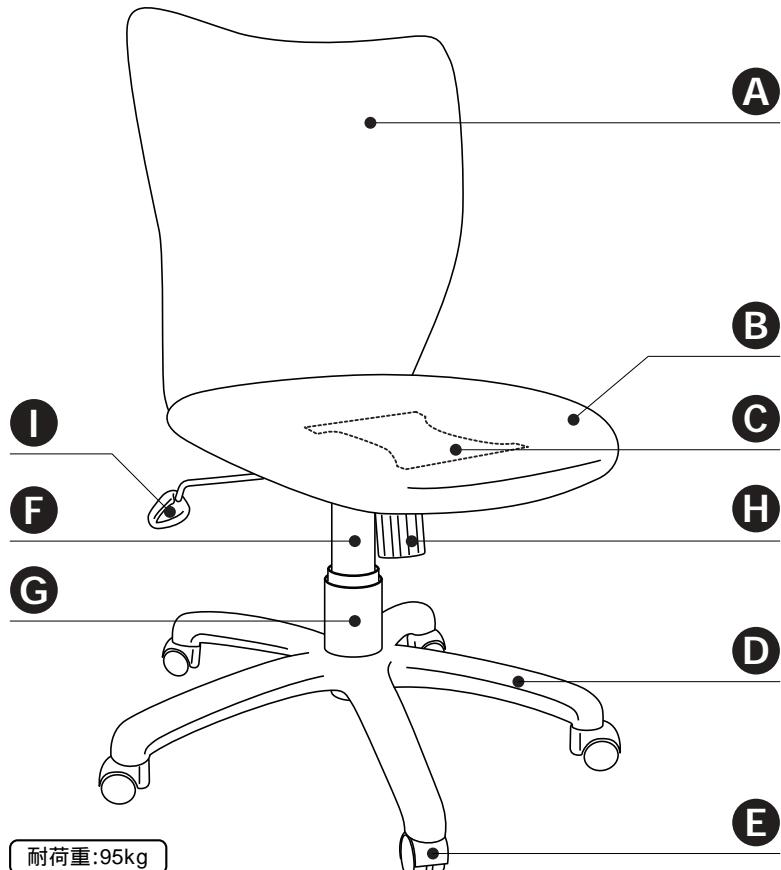


梱包を開梱して、各パーツが部品一覧通り揃っているかお確かめ下さい。

完成図



部品名称一覧表

記号	部品名称	数量	記号	部品名称	数量
A	背シート	1	F	ガスシリンダー	1
B	座シート	1	G	シリンダーカバー	1
C	座受けプレート	1	H	ロッキング強さ調節ノブ	1
D	脚部	1		座受けプレートCに取り付けてあります	
E	キャスター	5	I	座シート高さ調節レバー	1
				座受けプレートCに取り付けてあります	

ネジ類・付属工具一覧表

L	ボルト(1/4インチ×22mm)	M	ボルト(1/4インチ×32mm)
4本		4本	
付属工具	六角レンチ		
1本			

組み立て前にお読み下さい

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
本製品を組み立てる前に、必ず別紙「安全上のご注意」と下記内容をご覧いただき、正しく組み立て・ご使用されますようお願い致します。

軍手などで保護してから組み立てて下さい。
組み立ての際は、手や指を挟まないよう十分ご注意下さい。
組み立て手順に従い、各部品をしっかりと固定して下さい。締め付け・かみ合わせが緩いと危険です。
組み立て時は床などを傷付けないよう、十分にご注意下さい。
背・座やアームレストなどのクッション部が、開梱時にくぼんでいることがあります、時間が経つにつれて復元します。

説明書内マーク一覧



このマークのある組み立ては、特に気を付けて行って下さい。



付属工具を使っての組み立てがあります。



組み立てが難しいところや、よくある質問に対するQ&Aを本説明書「ヘルプ」の欄に掲載しております。ご参照下さい。



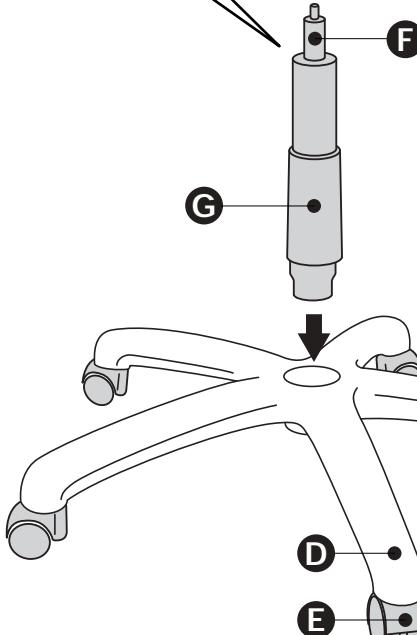
右用と左用で組み立てに使用するパーツ形状が異なります。取り付け間違えがないようお気を付け下さい。

組立説明

ご用意いただくもの... 軍手 (組み立て時のケガを防ぐために、必ず着用して下さい。)

1. 脚部DにキャスターEをしっかりと差し込みます。
脚部D中央にガスシリンダーFをしっかりと差し込み、シリンダーキャップGをかぶせます。

注 シリンダーキャップGの取り付けを忘れないで下さい。



注

キャスターは奥までしっかりと差し込んで下さい。
※脚部Dを裏返してキャスターを差し込むと、差し込みやすくなります。

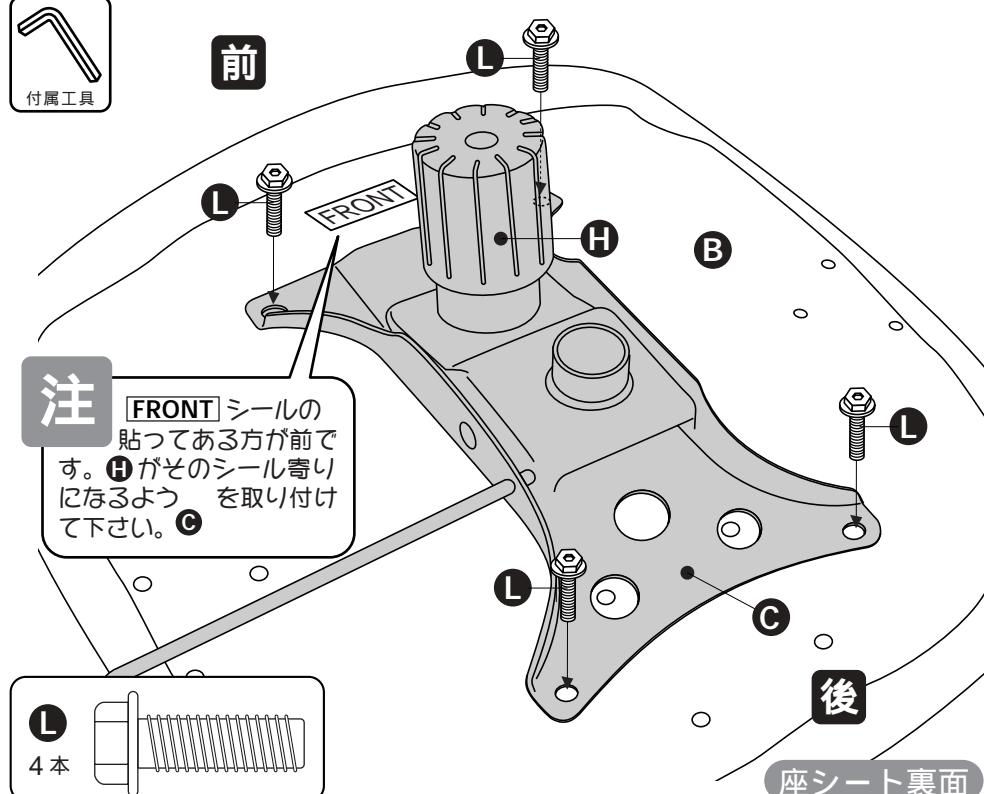
2. 座シートB裏面に、座受けプレートCを取り付けます。



注

FRONTシールの貼つてある方が前です。Hがそのシール寄りになるようCを取り付けて下さい。

4本



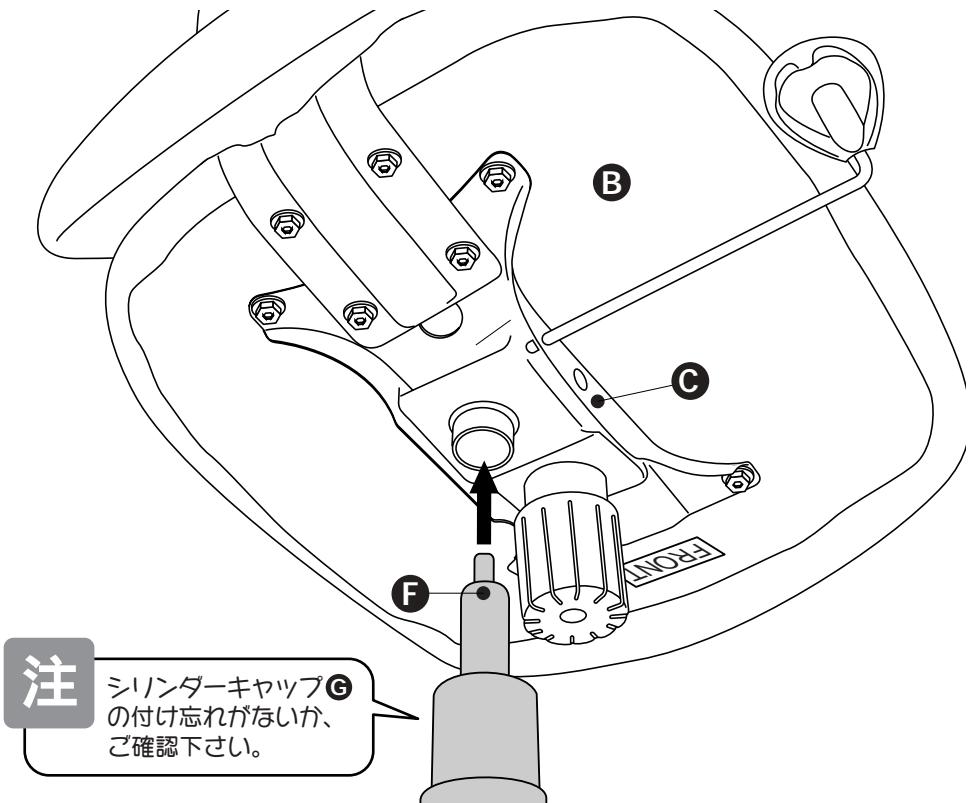
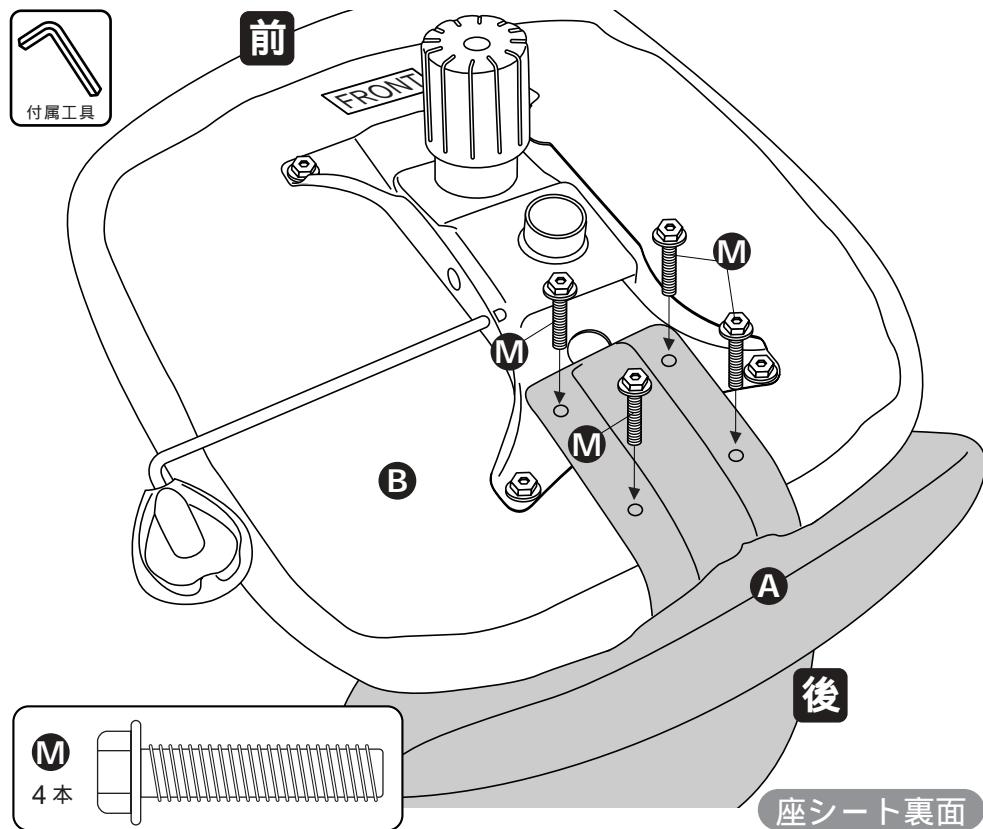
3

・背シートAを、座シートB裏面に取り付けます。

4

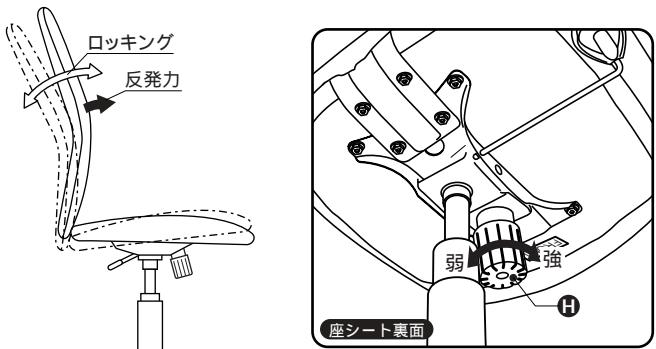
・工程①で組み上げた脚部ガスシリンダー1先端を、座シートB裏面に取り付けた座受けプレートEに差し込みます。

・以上で組立完了です。



機能調節の方法

1 ロッキング(背と座が前後に揺れる機能)の強さ「反発力」調節



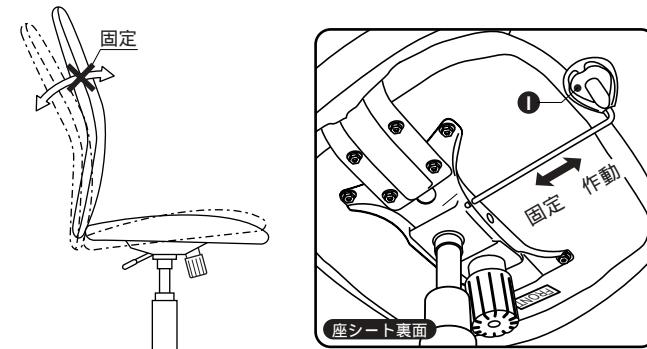
「反発力」を強くしたい時

→ Hの「ロッキング強さ調節ノブ」を「強」の方向に回します。

「反発力」を弱くしたい時

→ Hの「ロッキング強さ調節ノブ」を「弱」の方向に回します。

2 ロッキング(背と座が前後に揺れる機能)の作動と固定



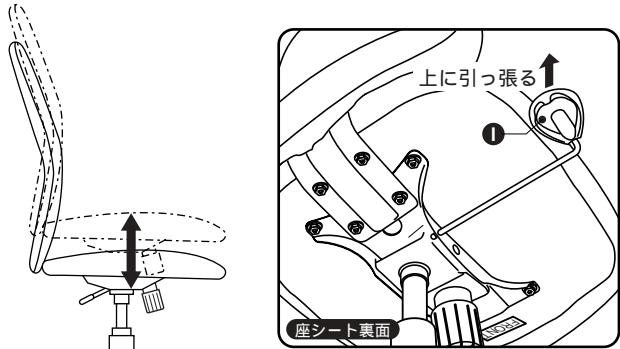
作動させる時

→ Iの「座シート高さ調節レバー」をイスの外側に引っ張ります。

固定する時

→ Iの「座シート高さ調節レバー」をイスの内側に押し込みます。

3 座シートの高さ調節



シートを下げる時

→ 座シートに腰掛けた状態で Iの「座シート高さ調節レバー」を上に引き上げ、お好みの高さでレバーを放すと止まります。

シートを上げる時

→ 座シートから少し腰を浮かして Iの「座シート高さ調節レバー」を上に引き上げ、お好みの高さでレバーを放すと止まります。

ヘルプ

Q. キャスターが上手く入らない！

A. 脚部先端の差し込み用の穴に、キャスターの軸をまっすぐに差し込んで下さい。
グリグリと回しながら押し込むと、さらに入り易いです。

Q. ロッキング(背や座が前後に揺れる機能)してくれない！

A. ロッキングのロッドがかかっている可能性があります。本誌「機能調節の方法」の欄をご参照下さい。
A. ロッキング強さ調節が「強」になっているため、ロッキングしていない感じことがあります。本誌「機能調節の方法」欄の「背・座運動ロッキング強さ調節」の項目をご参考下さい。

Q. 一度組み立てると、後に分解できないの？

A. ガスシリンダーの接続部は、一度差し込み何回か体重をかけますと、外れなくなりますので、一度組み立てたものはボルトで取り付けた以外分解できません。

Q. 汚れてしまっただけど、お手入れはどうすればいいの？

A. 日常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きして下さい。
A. ひどい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用して下さい。
注…シンナー系の溶液を使うと、生地の染色が落ち変色したり、表面の塗装がはがれ変色の原因になりますので、絶対に使用しないで下さい。